

国立大学法人島根大学経営協議会（第9回）〈議事要録〉

日 時 平成18年3月2日（木）14:00～18:00
場 所 本部5階大会議室
出席者 本田学長，保母理事，坂本理事，山本理事，高安理事，山根理事，井原理事，
江原事務局長
宇野委員，木幡委員，中村委員，寛司委員，間宮委員，吉岡委員
〔陪席：今岡監事，丸監事〕

議 題 1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部を改正する学則（案）について

- ①法人化後新たに設置された学部附属施設を規定する学則改正，②平成18年度以降の島根大学運営組織の再編に伴い事務局を廃止し，事務局長の職務を改正したことによる学則改正，③各学部副学部長を置くこととする学則改正，④部局連絡会議を部局連絡協議会と名称変更したことによる学則改正，⑤鳥取大学大学院連合農学研究科の教育研究の実施にあたり，指導を受けていた学生が在籍しなくなることに伴い，総合理工学部材料プロセス工学科の教員を担当から外す学則改正について，学長から資料により説明があり承認された。

議 題 2. 島根大学国際交流センター規則（案）について

- 本学の国際化，国際交流の推進及び外国人留学生等の支援を行うために，中期計画に基づき平成18年度末までに設置することとしている国際交流センターについて，山根理事から概要等，学長からセンター規則の説明があり承認された。

議 題 3. 島根大学ミュージアム規則（案）について

- 本学の中期目標に掲げた「開かれた大学」「地域とともに歩む大学」を具体化する一つの方策として，現在，各学部等で個別に保存されている所蔵物のデータを収集・管理し，展示公開等を行う目的で設置する島根大学ミュージアムについて，高安理事から概要等，学長からミュージアム規則について説明があり承認された。

議 題 1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部を改正する学則（案）について

- 議題2及び議題3で承認された島根大学国際交流センター及び島根大学ミュージアムの設置に伴う管理学則の一部改正について，学長から資料により説明があり承認された。

議 題 4. 就業規則等の改正について

- 国家公務員に準じた内容で実施する本学職員の給与構造の改革，退職手当制度の構造面の見直し，その他，寒冷地手当の廃止や高齢者継続雇用制度導入等に伴う職員就業規則等の改正並びに職員の給与構造の改革，寒冷地手当の廃止に準じた役員給与規程の改正を平成18年4月1日から適用することについて，事務から資料により説明があり，承認された。
- なお，承認された内容にしたがって，今後，過半数代表者や職員組合との協議を進めた過程で，就業規則等改正案について若干の変更が生じることも併せて承認され，その場合には，次回経営協議会に報告することが確認された。
- また，平成18年4月1日に就任予定の総務担当理事の本給月額決定方法について，事務から資料により説明があり承認された。

議 題 5. 役員の退職手当算定に係る業績評価基準等の制定について

- 国立大学法人法において、国家公務員の給与、民間企業役員の報酬等とともに当該法人の業務の実績その他の事情を考慮して定めなければならないこととなっている国立大学法人の役員退職手当について、本学としては、「国立大学法人島根大学役員の退職手当に係る業績の評価について（案）」を定め、役員の業績の評価及びこれに基づく退職手当額の調整を行うこととすることについて、事務から資料により説明があり承認された。

議 題 6. 国立大学法人島根大学平成18年度計画（案）について

- 事業年度開始前に文部科学大臣に届け出るとともに公表することとなっている平成18年の年度計画について、保母理事から資料により説明があり、原案が大枠で承認された。

議 題 7. 中期目標・中期計画の変更について（総人件費改革、災害復旧関係）

- 平成17年12月24日に閣議決定された「行政改革の重要方針」において示された総人件費削減の取組み及び落雷による災害復旧経費が認められたことによる本学の中期目標・中期計画の変更について、提出期限の関係で役員会において審議を行い既に文部科学省へ申請の手続を行った旨、江原事務局長から資料により説明があり事後承認された。

議 題 8. 危機管理体制整備に関する基本的な考え方等について

- 本学の危機管理体制整備に関する基本的な考え方（案）及び島根大学危機管理指針（案）について、保母理事から資料により説明があり、文言を一部整理することとし、原案が大枠で承認された。

議 題 9. 島根大学憲章（案）について

- 島根大学の使命、管理運営上の基本方針及び養成しようとしている人材像等、本学が達成しようとしている目標を示すために検討を進めてきた島根大学憲章について、保母理事から資料により説明があり、文言を一部整理することとし、原案が大枠で承認された。

議 題 10. 平成18年度予算配分（案）について

- 平成18年度の予算編成方針や人件費管理方針を基本として作成した平成18年度予算（案）、単位別予算（案）、政策的配分経費及び施設整備営繕事業について、事務から資料により説明があり承認された。

議 題 11. 決算剰余金の取扱（案）について

- 平成16事業年度における剰余金として翌事業年度への繰り越し申請を行い文部科学大臣から承認された剰余金の取り扱い（案）について、事務から資料により説明があり承認された。

議 題 12. 平成18事業年度長期借入れ（案）について

- 国立大学法人法で文部科学大臣の許可を必要とされている、平成18年度に予定している附属病院の施設整備資金に係る長期借入金の借入れ及び償還計画について、事務から資料により説明があり承認された。

議 題 13. 宿舍の廃止について

- 本学が所有する宿舎のうち、老朽化が著しく使用できない宿舎の用途廃止及び外国人研究者、外国人留学生のための宿泊施設として転用するための宿舎の用途廃止について、事務から資料により説明があり承認された。
- なお、奥谷の独身宿舎の取り壊しについては、文化的価値を再検討し結論を出すことが確認された。

議 題 14. 国立大学法人島根大会計規程の一部を改正する規程 (案) について

- 平成18年度から国立大学法人に減損会計が導入されることとなったことに伴う会計規程の所要の改正について、事務から資料により説明があり承認された。

報告事項 1. 高年齢者継続雇用制度による再雇用者の選考基準に関する労使協定について

- 前回の経営協議会において審議承認された高年齢者継続雇用制度による再雇用者の選考基準に関する労使協定 (案) について、過半数代表者からの意見を踏まえ、一部修正し締結した旨、学長から資料により報告があった。

報告事項 2. 平成18年度以降の国立大学法人島根大学運営組織について

- 平成18年度以降の本学の運営組織体制について、学長から資料により報告があった。

報告事項 3. 教員の個人評価(平成18年度試行)スケジュール(案)について

- 大学評価評議会で大枠で承認された教員の個人評価(平成18年度試行)スケジュールについて、保母理事から資料により報告があった。

報告事項 4. コラボ産学官について

- 東京における広報・情報発信の拠点として本学が参画しているコラボ産学官プラザ in TOKYO について、効率的な利用が図られていないことから、あらためて利用戦略等を検討することとし、一時利用を縮小することについて、保母理事から資料により報告があった。

報告事項 5. 平成17事業年度長期借入金借入申請に伴う抵当権の設定について

- 附属病院の基幹・環境整備及び病院医療機械設備の整備事業実施に係る長期借入金借入申請に伴う抵当権の設定について、事務から資料により報告があった。